

⑬ 日本国特許庁 (JP)

⑭ 実用新案出願公開

⑯ 公開実用新案公報 (U)

昭56—21679

⑮ Int. Cl.
F 16 L 19/08

識別記号

庁内整理番号
6333—3H

⑰ 公開 昭和56年(1981)2月26日

審査請求 未請求

(全 1 頁)

⑱ 喰込式管継手

千葉市柏井町1656—5

⑲ 実 願 昭54—103899

⑲ 考 案 者 今村実

⑳ 出 願 昭54(1979)7月27日

東京都荒川区南千住3—28—70

㉑ 考 案 者 小菅敦郎

㉑ 出 願 人 日立金属株式会社

桑名市大福2番地日立金属株式
会社桑名工場内

東京都千代田区丸の内2丁目1
番2号

㉒ 考 案 者 加藤一三

㉒ 出 願 人 東京瓦斯株式会社

桑名市大福2番地日立金属株式
会社桑名工場内

東京都中央区八重洲一丁目2番
16号

㉓ 考 案 者 野村健二

㉓ 代 理 人 北原大平

㉔ 実用新案登録請求の範囲

継手本体1の端部内面の管挿入部1dに連なつて形成したテーパ面1bと継手本体1にねじ係合する袋ナット2の内周奥部の押圧部2bにより喰込スリーブ3を押圧して接続する管の外面に喰込させる喰込式管継手において、管挿入部1dの奥部に管係止肩部1cを設け、該肩部1cと上記管の端部4aとの間に軟質弾性体より成るパッキン5を装着したことを特徴とする喰込式管継手。

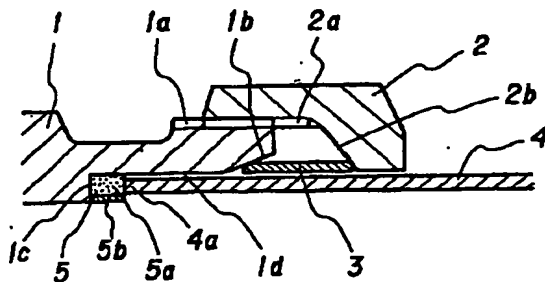
パイプ挿入後、ナット締付前の状態を示す要部の縦断面図、第2図はナット締付後の状態を示す第1図同様の図である。

1：継手本体、1a、2a：ねじ、2：袋ナット、1b：テーパ面、2b：押圧部、3：喰込スリーブ、3a：先端部、4：パイプ、5：パッキン、5a：軟質弾性体、5b：補強リング、1c：管係止肩部、1d：管挿入部、4a：管端部。

図面の簡単な説明

第1図は本考案の実施例による喰込式管継手の

第 1 図



第 2 図

